

集落参観日

受入れ集落 大募集

地域外の視点、欲していませんか？

〔応募〆切〕 平成30年4月30日（月）

〔募集数〕 先着2集落

いちのせき市民活動センターでは平成30年度の事業として「集落参観日」を企画しています。地域づくり活動のマンネリ化や、地域の抱える課題解決のために、地域外の視点を取り入れたいという集落と、市内のローカルな魅力に興味のある人、他地域の事例を知りたいという人などをマッチングします。参加者と一緒に集落内を散策（まち歩き）し、その後の交流会を通し、課題解決へのヒントをもらったり、地元住民では気づけなかった地域の魅力を再発見できることでしょう。

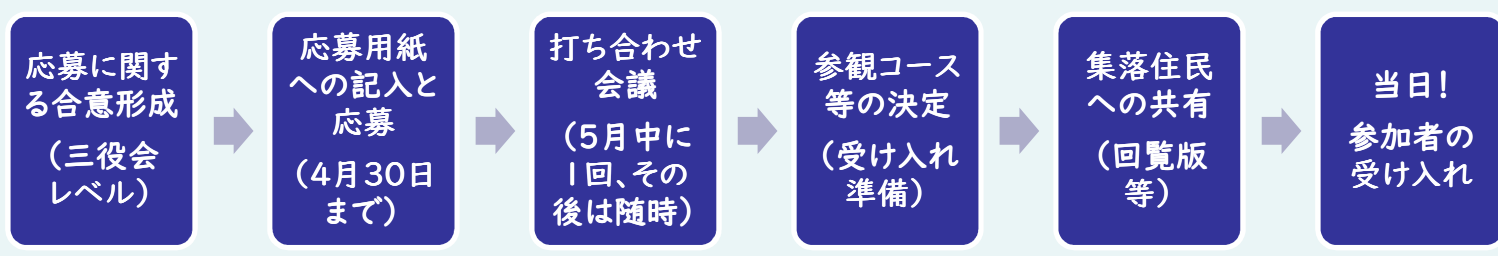
自分たちの集落の‘ファン’や‘サポーター’を地域外に作る機会にもつながるかもしれません。



受入れ地域の要件

- ①住民以外の視点をもって自地域の魅力、課題、資源等を整理し、今後の地域づくり活動に活かしていきたいと考えている地域
- ②地域規模は、自治会、民区、集落公民館等の集落規模(≡小字・行政区レベル)を単位とした地縁団体とする。
- ③応募に際しては、最低でも応募主体の3役会レベルにおいて、応募に関する合意が図られていること。
- ④受け入れが確定した際には、地域全体に受入れに関する共有を行い、地域としての取組みとして応じることができる体制であること。

受入れ集落への応募と当日までの流れ



- ・応募用紙は当センターのホームページからのダウンロード、もしくは来所、FAXにてお受け取り下さい。
- ・受け入れが決まった際には、受け入れに係る準備や、当日の案内役等を担うスタッフを地域内で選任(募集等)していただき、当センターの担当者との打ち合わせ会議を数回開催、具体的な受け入れ内容を検討していきます。
- ・受け入れ集落側での受け入れにかかる費用負担は原則ありません。
- ・受け入れの日時等は受け入れ地域の意向を元に調整させていただきます。
- ・参加者募集の周知や参加者とのやり取り等は当センターが行います。
- ・その他、応募の段階から、必要があれば当センターの各地域担当スタッフがサポートさせていただきます。

参観コースについて

- ・知名度の高い観光資源的なものを見て歩くようなイメージよりも、地域住民も気づいていないような資源を掘り起こせるようなコースが理想ですが、既存の観光資源のさらなる利活用等を検討したいというような場合には、そうしたスポットをコースに組み込んでも構いません。
- ・参観コースは、事前打ち合わせ会の中で、当センタースタッフも同行しての現地視察を行い、最終確定します。
- ・当日のスケジュールも、受け入れ地域の意向や、参観コースのボリュームによって検討します。昼食等を挟む際には、地域内の食堂等を利用したり、集落公民館等での手作り料理などでも構いません(昼食代の設定等は要相談)。
- ・まち歩きの手移動手段は、徒歩もしくは車とします。車移動の際は、原則当センターの公用車を使用します。

企画の背景と狙い

下記3者のニーズをマッチングし、それぞれの立場への新たな発見や刺激を見出す機会を作り出すと同時に、3者が交じり合うことでの新たな展開にもつながることを期待し開催するものです。

※この企画は、平成29年度に開催した「ヨソモノさんいらっしやいvol.2」の第3回目「ヨソモノさんVISIT」をブラッシュアップし、「集落参観日」と題した新規講座企画として開催するものです。

1) 地域外の視点を求める地域

地域活動を行う中で、少子高齢化等も相まって、地域内だけでは課題に対する解決策等を見出せなかったり、客観的なヒントを求めているような地域が少なからず存在します。

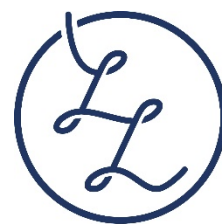
2) ヨソモノの視点を活かしたい個人

一関に移住してきた人やUターンしてきた人の中には、観光地等ではなく、市内のローカルな魅力を探していたり、ヨソモノとしての視点を提供したいと思っている人がいます。

3) 他地域の様子を知りたい地域活動団体

地域づくり活動に関わっている主体の中には、自団体・自地域の活動をより良くしていくために、他地域の様子を知りたいと感じている人がいます。

お問合せ先



いちのせき
市民活動センター
COMMUNITY DESIGN

一関(なのはなプラザ4階)
0191-26-6400

せんまやサテライト
0191-48-3735
千厩町千厩字町149